

「吉見町地域防災計画(素案)」に対するパブリックコメントの実施結果について

1. 実施時期 平成28年1月8日（金）から平成28年2月8日（月）まで
2. 意見の件数 1件
3. 意見提出者数 1名
4. 意見の概要

No	項目	意見の概要	町の考え方
1	防災訓練のパンフレットについて	防災訓練のパンフレットで想定地震の表現がマグニチュードという表現でありわかりづらい。	吉見町総合防災訓練の会場で、配布している次第(実施要領)については、マグニチュード7.5と震度6強という表現をしております。 また、吉見町地域防災計画におきましても、想定地震は震度で表現しております。
2	避難所について	武道館が避難所に指定されるのか。耐震基準にあてはまらないのではないか。	今回の見直しで、武道館、農村センター(南公民館)、西公民館、北公民館は、昭和56年以前の旧耐震基準であることから、地震時の指定避難場所、補助避難所等からはずしております。
3	自主防災組織について	自主防災組織の災害に備えての活動や体制づくりについてと訓練などへの支援が必要ではないか。 (近所の助け合いや被害状況把握体制の整備、炊き出し訓練などへの支援)	計画の1編の総則では、町民・自主防災組織の役割について、2編の災害予防計画では、自主防災組織の整備について記載しております。 その中で、自助・共助や平常時からの準備の重要性、災害時の対応について、また、自主防災組織への活動支援・地区防災計画について記載しております。
4	旧保育所の活用について	旧保育所の活用として、解体して備蓄倉庫や避難所の建設はどうか。	現在、利用されていない旧和名保育所、旧北下砂保育所においても、管理担当課と調整し、防災施設としての活用ができるかも含め検討してまいります。